

一般社団法人 日本損害保険協会助成事業

参加費
無料

宮城高次脳機能障害 リハビリテーション講習会

とき

平成27年10月17日(土)
13:30~16:30

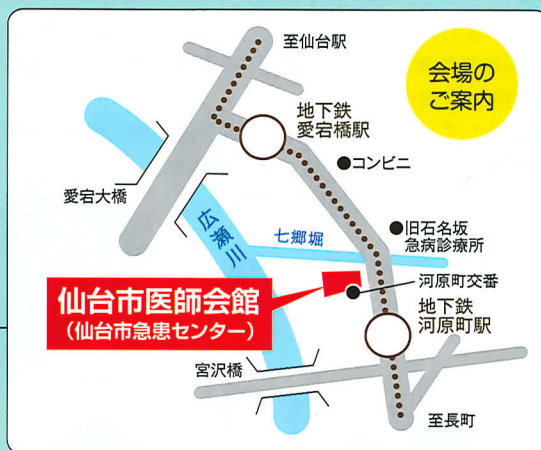
ところ

仙台市医師会館

〒984-0806 仙台市若林区舟丁64-12

交通のご案内

- 地下鉄をご利用の場合 / 地下鉄河原町駅下車、北1出口から徒歩3分。(旧国道を挟んで向かい側)
 - 市営バス・宮交バスをご利用の場合 / 舟丁バス停下車。
(仙台駅方面行きバス停から徒歩1分・長町方面行きバス停から徒歩3分)
 - タクシーをご利用の場合 / 仙台駅から約10分(約2km)。
- ※駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。



プログラム

〈司会〉 実行委員 水梨 昌子
〈開会挨拶〉 実行委員長 遠藤 実

第1部 講演

13:40~

テーマ

高次脳機能障害者を抱える 家族から望むこと

講師 柴本 礼 先生



柴本礼先生プロフィール

1963年3月23日兵庫県宝塚市生まれ、横浜育ち。

現在は東京都世田谷区に在住。

慶應義塾大学文学部英文科卒業後、メーカーに2年半勤務。

結婚後はイラストレーターとして、企業カレンダー、雑誌イラスト、ポスター等を手がける。

伊豆メルヘンの森美術館には、作品30数点を収蔵(本名で)。

2004年9月、夫がくも膜下出血を起こし、手術を受けたのち、高次脳機能障害者になる。夫のリハビリ・社会復帰を支えたあと、2010年8月、主婦の友社より、高次脳機能障害者である夫との生活を描いた『日々コウジ中』を出版。2011年11月26日、同社より『続・日々コウジ中』を出版。ほかに『50シーンイラストでわかる高次脳機能障害「解体新書」』(名古屋リハ編・メディカ出版 2011年11月)、『リハビリスタッフ・支援者のためのやさしくわかる高次脳機能障害』(和田義明著・秀和システム 2012年3月)のイラストも担当。2013年3月、本やブログ・講演等を通して知り合った高次脳機能障害者の妻たちを中心とした家族会「高次脳機能障害コウジ村」を立ち上げた。ほかに高次脳機能障害者と家族の会会員、世田谷高次脳機能障害連絡協議会会員、日本脳外傷友の会賛助会員。

家族は、夫(53歳)、娘(18歳)、犬(7歳)、猫(1歳)、熱帯魚。

< 14:40~ 10分間休憩 >

第2部 パネルディスカッション

14:50~

● コーディネーター

東北保健医療専門学校 主任作業療法士 原田 勝行氏

話題提供

高次脳機能障害支援コーディネーターの役割

気仙沼市立病院 作業療法士 村上 友香氏

< ディスカッション >

● パネラー

東北薬科大学病院 言語聴覚士 目黒 祐子氏

宮城県リハビリテーション支援センター 永澤 聡江氏

栗原中央病院 作業療法士 金澤 聡氏

気仙沼市立病院 作業療法士 村上 友香氏

みやぎ県南中核病院 言語聴覚士 戸枝 美保氏

< 質疑応答 >

〈閉会挨拶〉

宮城県リハビリテーション支援センター 所長 樫本 修氏

主催 宮城高次脳機能障害リハビリテーション講習会実行委員会 助成 一般社団法人 日本損害保険協会

● 共催 / 宮城高次脳機能障害連絡協議会・どんまいネットみやぎ ● 協力 / 特定非営利活動法人 ほっぷの森

お申し込み・お問い合わせ **どんまいネットみやぎ** 〒980-0014 仙台市青葉区本町1-2-5-4F (ほっぷの森内) ☎022-797-8801

Fax **022-797-8802** E-mail **miyagi.kojinoreha@gmail.com**



あなたと共に

どんまいネットみやぎ

どんまいネットみやぎとは

どんまいネットみやぎ代表 遠藤 実

「どんまいネットみやぎ」は「宮城高次脳機能障害連絡協議会・どんまいネットみやぎ」の略称です。宮城県では、平成13年に立ち上げられた国の高次脳機能障害支援モデル事業以来、また、同時期より仙台市においても、高次脳機能障害支援に積極的に取り組み、一定の成果が得られています。しかし、まだ見過ごされている障害者の発掘や、住み慣れた地域で支援が受けられる体制作りなど、更にレベルアップした支援策が求められています。

行政による支援活動は継続されますが、それを現場でスムーズに進めるために、ボランティアにより結成されたのが「どんまいネットみやぎ」という団体です。今まで高次脳機能障害支援活動に積極的に関わったり、現在現場で中心的に活動している専門家が結集しています。

実際の活動としては、まずは保健圏域ごとの、地域に根ざした支援チーム作りの手助け、関わりのある医療・福祉・行政間の連携や、支援医療機関間、福祉組織・施設間の連携の橋渡し役となります。

我々の活動を通して、障害者・家族支援の輪が広がり、支援活動のレベルが上がることを期待しています。



高次脳機能障害の診断が下された時、どこへ相談していいかもわからない…というのが実情ではないでしょうか。県内の保健福祉事務所や、お住まいの市町村の障害者福祉相談窓口へご相談できますので、お困りの方は、お近くの相談機関を訪ねてみてください。

一緒に考えていく仲間・支援者に会えると思います。

宮城県内市町村の障害者福祉相談窓口

宮城県リハビリテーション支援センター (まなウェルみやぎ)
 クリニック班 ☎022-784-3592
 〒981-1217 名取市美田園二丁目1-4 Eメール rehabili1@pref.miyagi.jp
 ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/rehabili/>

宮城県

- 仙南保健福祉事務所 母子・障害班 ☎0224-53-3132
- 仙台保健福祉事務所 母子・障害第二班 ☎022-365-3153
- 北部保健福祉事務所(大崎) 母子・障害第二班 ☎0229-87-8011
- 北部保健福祉事務所栗原地域事務所 母子・障害班 ☎0228-22-2118
- 東部保健福祉事務所登米地域事務所 母子・障害班 ☎0220-22-6118
- 東部保健福祉事務所(石巻) 母子・障害班 ☎0225-95-1431
- 気仙沼保健福祉事務所 母子・障害班 ☎0226-21-1356

仙台市

仙台市障害者総合支援センター(ウェルポートせんだい) ☎022-771-6511
 〒981-3133 仙台市泉区泉中央2-24-1 Eメール kos005380@city.sendai.jp
 ホームページ <http://www.city.sendai.jp/d01/wellport.html>

宮城高次脳機能障害リハビリテーション講習会 受講申込書

講習会の受講をご希望の方は、FAXまたはメールでお申し込みください。

申込締切

平成27年10月10日(土)

FAX

022-797-8802

E-mail

miyagi.kojinoreha@gmail.com

お名前前	ふりがな	○をつけてください。 本人・家族・医療・福祉関係	
	ふりがな		本人・家族・医療・福祉関係
	ふりがな		本人・家族・医療・福祉関係
所属など (関係機関に所属の方は) ご記入ください。			
代表者 ご連絡先	住所		
	TEL・FAX・E-mailなど		